

[第666回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和6年4月10日(水) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 大阪放送 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎
たつみ 都志 鎌田 雅子
上林 寛和(書面参加)
内田 透(書面参加)

放送事業者側出席者の氏名

吉野 達也 志知 直哉
上野 慶子 初田 実

4. 議題

1) 番組審議 『藤川貴央のニュースでござる』(4/2(火)放送分)

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『藤川貴央のニュースでござる』について、番組の企画意図と内容を説明し、審議に入った。

社側 藤川貴央アナウンサーが、持ち前のテンポ・歯切れ・正義感をもってニュースを斬る早朝ワイド番組で、今春でスタート3年めに突入。ご好評にお応えして放送時間を7:00～9:00に拡大・延長し、コンセプトを「ビジネスパーソンのための“聴く朝刊”としました。7時台はまるで朝刊をめくるようにニュースや前日のスポーツなどの情報をコンパクトにお届け。代わって8時台は従来より人気の産経新聞・サンケイスポーツの日替わりコメンテーターによるコーナー。そして後半は、通勤途中に聴かずにはいられないダイエット・法律・マネーなどビジネスパーソンにとって関心の高

いと思われるジャンルの日替わりコーナーを新設しました。今回審議していただく内容は、2024年4月2日(火)の放送を編集したものです。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

<各委員のご意見>

委員 朝の通学・通勤時間帯に合った番組だと思う。藤川さんの落ち着いたトーンがお昼の明るい番組との差別化できており、このまま続いて欲しい番組。

委員 藤川さんの声はとても聞き取りやすく、耳心地が良い。7時台は情報をコンパクトに、8時台で専門家がじっくりと解説するというのはリスナーに親切的な番組設計だと思う。総じて、とてもいい番組だと思った。

委員 さすがに藤川さんのアナウンスは聞き取りやすい。情報を提供する立場として、主語（誰の意見なのか）は明確にする必要がある。全体として、聞きごたえのある良いニュース番組である。継続して改善してほしい。

委員 平日朝の通勤時間帯、2時間の報道ワイド番組は、ラジオ大阪の「顔」としての役割を果たしていると思う。直言をズバズバ投げかけるスタイルは好ましいと感じる。ただし、的を外したコメントとならないよう留意が必要だ。曜日で取り扱う話題を硬軟織り交ぜた組み合わせにするのも一つの手なのかなと思う。

委員 ラジオはテレビに比べて少し下世話な話題がある方が面白みを増すと思う。番組は面白かったので、各所、もう2、3ほど突っ込んでえぐるような質問が出てくると、番組が個性的になって良いのではないかな。

委員 本格的なニュース番組が入ってきたな、という印象。あまりにも私的な話に寄ってしまうとワイドショー的番組になってしまうし、バランスが難しい。どちらかというと堅い内容が多い中、今日のどっち派はラジコプレミアムで全国にリスナーがいるので、地域性があると見ごたえが出てくると思う。このまま続けて欲しいコーナー。総じて楽しみがある番組だと思う。

社側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上

6. 審議会の答申又は改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7. 審議会の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容・方法及び年月日

- ・「番組審議会だより」（第666回大阪放送番組審議会議事録の要約）

「ラジオ大阪番組審議会レポート」内で放送

放送日 令和6年5月19日（日）6時10分～6時15分

- ・「番組審議会だより」（第666回大阪放送番組審議会議事録）

ラジオ大阪ホームページ (<http://www.obc1314.co.jp>) に掲載

- ・ 番組審議会の議事録の原本は事務局立ち会いのもと閲覧に応じる。

8. その他の参考事項

訂正放送または取り消しの放送の請求及び請求に対しての措置が無い旨を報告。

以上